

第4章 調査方法

第4章 調査方法

環境影響評価項目として選定した各項目の現況調査、予測及び評価の方法は、以下に示すとおりである。

環境影響評価項目として選定した項目のうち、現地調査を実施する項目は、大気質、騒音・低周波音、振動、悪臭、水質、水象、動物、植物、生態系、景観、自然とのふれあいの場、日照阻害及び電波障害の13項目である。

各項目の現地調査の概要は表4-1(1)～(3)に示すとおりである。なお、土壌、地盤、史跡・文化財、廃棄物等及び温室効果ガス等については、届出資料の整理又は既存資料に基づく調査とし、現地調査は実施しない。

表 4-1(1) 各項目の現地調査の概要

環境影響評価の項目		調査項目	調査期間・頻度	調査地域・地点
大気質	一般環境 大気質	二酸化窒素 二酸化硫黄 浮遊粒子状物質 微小粒子状物質 (PM2.5) 炭化水素 (非メタン炭化水素)	4季各1回×7日間	計画地内1地点
		粉じん (降下ばいじん)	4季各1回×1か月間	計画地内1地点
		大気質に係る有害物質等 (ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン)	4季各1回×24時間	計画地内1地点
	沿道環境 大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質 微小粒子状物質 (PM2.5) 炭化水素 (非メタン炭化水素)	4季各1回×7日間	沿道5地点
	気象	風向、風速、気温、湿度	4季各1回×7日間 (一般環境大気質と同期間)	計画地内1地点 (一般環境大気質と同地点)
騒音・ 低周波音	騒音	環境騒音の騒音レベル (L_{A5} 、 L_{A50} 、 L_{A95} 、 L_{Aeq})	平日・休日 各1回× 24時間	計画地内3地点
		道路交通騒音の騒音レベル (L_{A5} 、 L_{A50} 、 L_{A95} 、 L_{Aeq})	平日・休日 各1回× 24時間	沿道5地点
	低周波音	低周波音	平日・休日 各1回× 24時間	計画地内3地点 (環境騒音と同地点)
	道路交通	自動車交通量 (大型車、小型車、自動二輪車)	平日・休日 各1回× 24時間	沿道5地点 (道路交通騒音と同地点)
振動	振動	環境振動の振動レベル (L_{10} 、 L_{50} 、 L_{90})	平日・休日 各1回× 24時間	計画地内3地点 (環境騒音と同地点)
		道路交通振動の振動レベル (L_{10} 、 L_{50} 、 L_{90})	平日・休日 各1回× 24時間	沿道5地点 (道路交通騒音と同地点)
		地盤卓越振動数	1回	沿道5地点 (道路交通騒音と同地点)
悪臭	悪臭	臭気指数 (臭気濃度) 特定悪臭物質	2季 (夏季・冬季) 各 1回	計画地内4地点

表 4-1 (2) 各項目の現地調査の概要

環境影響評価の項目		調査項目	調査期間・頻度	調査地域・地点
水質	公共用水域の水質	生物化学的酸素要求量 窒素及び磷	4 季各 1 回	水路 4 地点（上流 2 地点、下流 2 地点）
		浮遊物質量 水素イオン濃度	通常時：4 季各 1 回 降雨時：1 回	
		健康項目等	2 季（夏季・冬季） 各 1 回	
	底質	底質に係る有害物質等	各 1 回	
	地下水の水質	地下水の水質に係る有害項目	2 季（夏季・冬季） 各 1 回	計画地及び周辺の既存井戸（6 地点）
その他	土壌の性状（土壌沈降試験）	1 回	計画地内 3 ヶ所で採取	
水象	河川等の流量、流速及び水位	流量、流速、水位	通常時：4 季各 1 回 降雨時：1 回	水路 4 地点（上流 2 地点、下流 2 地点）（水質と同地点）
	地下水の水位及び水脈	地下水位	4 季各 1 回	計画地及び周辺の既存井戸（6 地点）
動物	動物	哺乳類、魚類、底生動物	春季・夏季・秋季・冬季 各 1 回	計画地及びアクセス道路の境界から約 200m の範囲 （哺乳類のトラップ調査：計画地内外の 3 地点） （魚類・底生動物の採捕調査：水路 4 地点（公共用水域の水質と同地点））
		鳥類（全般）	春季・初夏（繁殖期）・夏季・秋季・冬季 各 1 回	計画地及びアクセス道路の境界から約 200m の範囲 （ラインセンサスルート 4 ルート）
		鳥類（猛禽類）	繁殖期：月 2 回 非繁殖期：月 1 回	定点観察調査：計画地及びアクセス道路の境界から約 1.5km の範囲
		爬虫類、両生類、昆虫類	春季・初夏・夏季・秋季 各 1 回	計画地及びアクセス道路の境界から約 200m の範囲 （昆虫類のトラップ調査：計画地内外の 6 地点）
植物	植物	植物相	早春季・春季・夏季・秋季 各 1 回	計画地及びアクセス道路の境界から約 200m の範囲
		植物群落（植生）	夏季・秋季 各 1 回	
生態系	生態系	生態系、着目種等	動物、植物と同様	

表 4-1(3) 各項目の現地調査の概要

環境影響評価の項目		調査項目	調査期間・頻度	調査地域・地点
景観	景観	景観資源の状況 主要な眺望景観の状況	4季各1回	計画地及びアクセス道路の境界から約1kmの範囲(11地点)
自然とのふれあいの場	自然とのふれあいの場	自然とのふれあいの場の資源、 周辺環境、利用状況、交通手段	4季各1回	計画地及びアクセス道路の境界から約1kmの範囲
日照障害	日照障害	地形、工作物の状況	1回	計画地及び周辺
電波障害	電波障害	電波受信状況	1回	計画地周辺